



上：やんぼた山畑遺跡出土品（中津川市所蔵）
下：青木遺跡の堅穴住居跡とカマド跡

企画展

中津川の黎明から中世
～遺物からみるヒト・モノの移動～

会期：3月30日(火)～10月3日(日)

会場：中山道歴史資料館 第1展示室

鉱物博物館

第39回私の展示室 北陸地方の化石

9月5日(日)まで

岐阜県が接する北陸3県、福井県・石川県・富山県には、古生代・中生代から新生代までの地層が分布し、よく知られた化石産地がいくつもあります。

瑞浪市化石博物館友の会のメンバーが、会の活動で訪れた産地で採集した化石標本を、地域ごとに展示します。

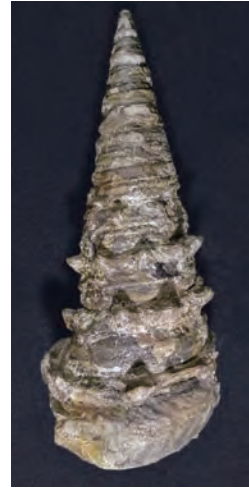
- 会 期 / 3月27日(土)～9月5日(日)
- 会 場 / 鉱物博物館 企画展示室
- 休館日 / 毎週月曜日 (詳しくは8ページをご参照ください)
- 入館無料日 / 7月25日(日)



ラインマキ
Podocarpus reinii
中生代白亜紀前期
化石長さ約10cm
福井県大野市下山産



オンマイシカゲガイ
Clinocardium fastosum
新生代第四紀更新世
幅約7cm
石川県金沢市大桑産



ヤマトビカリア
Vicarya yokoyamai japonica
新生代新第三紀中新世
長さ約11cm
富山県富山市八尾産

(大林)

中山道歴史資料館

企画展 中津川の黎明から中世～遺物からみるヒト・モノの移動～

10月3日(日)まで

今回の企画展は、発掘調査等の成果のほかに、中津川市内に点在している古墳も紹介しています。その中でも若宮古墳は、市内駒場尾崎の河岸段丘の上(前川と後田川の合流付近の南側あたり)にあり、直径約30メートル、高さ3メートル程度のかかなり大きな円墳で、今でもふき石が所により露出しています。恵那神社誌によると「若宮の祭神は仁徳天皇」とあり、中央部に約1メートル強の花崗岩で作られた小祠があります。この祠は中津川宿日本陣市岡家の祖を祀るものとも伝えられています。現在でもその形を残しており、近所の人のお話によるとパワースポットとして毎日礼拝して元気もらっているとのこと。

- 会 期 / 3月30日(火)～10月3日(日)
- 会 場 / 中山道歴史資料館 第1展示室
- 休館日 / 毎週月曜日 (詳しくは8ページをご参照ください)
- 入館無料日 / 7月4日(日)・8月7日(土)
9月4日(土)



若宮古墳(中津川市駒場尾崎)

(伊藤)

苗木遠山史料館

企画展 中津川と青邨

7月25日(日)まで

芸術家として大成した前田青邨画伯は、終生、ふるさと中津川を愛し、恵那山を代表とする中津川の風景や、支援や影響を受けた人たちを忘れることはありませんでした。

特に中山道や街並み、苗木城跡に対しては、「残していかなければならない貴重な文化遺産」であるとの思いから、中津川に帰郷する度にその姿をスケッチし、手元に置いて眺めていたといわれています。

今回の展覧会では、中津川の人から依頼され描いた作品をはじめ、中津川の風景や親友を描いたスケッチなどを展示します。画伯の故郷への想いととも、優れた線描の妙、豊かな色彩を味わってください。

- 会 期 / 6月26日(土)～7月25日(日)
- 会 場 / 苗木遠山史料館 特別展示室(2F)
- 休館日 / 毎週月曜日(詳しくは8ページをご参照ください)
- 入館無料日 / 8月8日(日・祝)

(上田)

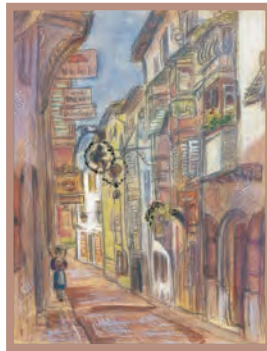
東山魁夷心の旅路館

第Ⅱ期展 道程一旅の記憶

9月14日(火)まで

自らの人生を旅に重ねて様々な地を遍歴した東山魁夷は、そこで暮らす人々の心に触れながら、永遠に続く自然の営みに感動し、その記憶をもとに風景を描きました。魁夷が歩んだ「道」の軌跡に残された作品の数々をお楽しみください。

- 会 期 / 6月17日(木)
～9月14日(火)
- 会 場 / 東山魁夷心の旅路館
- 休館日 / 毎週水曜日
(詳しくは8ページをご参照ください)
- 入館無料日 / 8月1日(日)



キューザの町並
(紙本彩色スケッチ)



パリの下町
(紙本彩色スケッチ)



道 (リトグラフ)

(入曽)

熊谷榎つけちギャラリー

音楽と物語のある絵 本間希代子展

9月26日(日)まで

中津川市加子母在住の絵描き・本間希代子の展覧会を開催します。音楽と物語を感じる絵をテーマに、巻物のような大きな作品から、加子母の風景画も多数展示します。子どもから大人まで、まるで絵本の世界に入り込んだ様な気持ちで楽しんでいただけます。

会期中はチェンバロコンサートや絵付けワークショップも開催します。各種イベントをあわせ、本間希代子の世界を是非お楽しみください。

- 会 期 / 6月25日(金)～9月26日(日)
- 会 場 / 熊谷榎つけちギャラリー
- 開館日 / 金・土・日および国民の祝休日
- 入館無料日 / 9月20日(月・祝)
- 関連の催し 申込先: 中津川市役所文化振興課 電話 0573-66-1111 (内線80-4318)

● 小さなチェンバロコンサート ●

7月25日(日) 14:00～16:00(予定) / 費用1500円(中学生以下無料) / 定員50名(要予約)

● マトリョーシカ絵付けワークショップ ●

8月8日(日・祝) 10:00～12:00 / 材料費2500円 / 定員5セット(要予約)

● オカリナ絵付けワークショップ ●

8月20日(金) 13:00～15:00 / 材料費2500円 / 定員10組(要予約) ※小学生以上



秘密

(上田)

- 各教室・講座の申込方法など詳細は、各館のご案内をご参照ください。
- 各館の連絡先は8ページをご参照ください。

凡例 作る 学ぶ 体験

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、催し・予定が変更・中止になる場合があります。
最新情報は各館にお問い合わせください。
中津川市の博物館WEBサイトでもお知らせします。
※右のQRコードを読みとると、中津川市の博物館WEBサイトが表示できます。



中津川市の博物館WEBサイト

苗木遠山史料館

金曜講座 史料館調査報告

史料館文書でわかった内容を紹介します。

- 講 師：調査員 千早保之

開催日	第1回7/16(金)、第2回9/17(金) 奇数月第三金曜日(隔月)		
時 間	13:30~15:30	対 象	一般
定 員	12名	費 用	資料代 250円
申 込	開催日まで随時受付、先着順		
その他	持物：筆記具		

古文書教室 史料館文書を読む

遠山家古文書を解説しながら、みんなで学んでいく教室です。

- 担 当：調査員 加藤宣義、千早保之

開催日	第3回7/24(土)、第4回8/28(土)、第5回9/25(土) 毎月第四土曜日		
時 間	13:30~15:00	対 象	一般
定 員	12名	費 用	年間1,000円
申 込	開催日まで随時受付、先着順、途中の回からの参加可		
その他	持物：筆記具、くずし字用例辞典		

土曜講座

第2回「歴史資料調査と文化遺産の収蔵と公開について」

- 講 師：中津川市郷土資料調査員 近藤信幸
- 開催日：7/10(土)

第3回「落合・十曲峠の呼び名の変遷について」

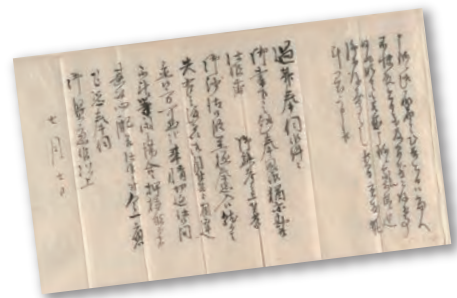
- 講 師：中津川市郷土資料調査員 荻野義雄
- 開催日：8/14(土)

第4回「江戸における殿様のくらし」(仮題)

- 講 師：前館長 所 繁久
- 開催日：9/11(土)

各回共通

時 間	13:30~15:00	対 象	一般
定 員	12名	費 用	資料代 250円
申 込	開催日まで随時受付、先着順		
その他	持物：筆記具		



中山道歴史資料館

文学講座 島崎藤村文学

木曾の文豪・島崎藤村の生涯と作品を学びます。

- 講 師：館長 西村友孝

開催日	第4回7/21(水)、第5回8/18(水)、第6回9/15(水) 毎月第三水曜日		
時 間	13:30~15:00	対 象	一般
定 員	14名	費 用	1回 250円
申 込	開催日の1週間前まで随時受付、先着順		

古文書講座 史料にみる江戸幕末史

ペリー来航から王政復古に至る幕末期の主な出来事を史料に基づいて解説します。

- 講 師：仁科吉介

開催日	A班 毎月第二水曜日 第4回7/14(水)、第5回8/11(水)、第6回9/8(水) B班 毎月第四水曜日 第4回7/28(水)、第5回8/25(水)、第6回9/22(水)		
時 間	13:30~14:30	対 象	一般
定 員	各班14名	費 用	1回 250円
時 間	開催日の1週間前まで随時受付、先着順		

風力発電機をつくろう

風力発電のしくみを知り、ペットボトルを利用して風力発電機をつくります。

開催日	時間	対象	定員	費用	講師	申込
7/3(土)	9:30~11:30	小学生以上	8名	560円	菊山功嗣さん	締切 6/25

おもしろ「クローラー」をつくろう

「でこぼこ」や「だんさ」を乗り越えて、ひっくり返っても横に倒れても走る車をつくります。

開催日	時間	対象	定員	費用	講師	申込
7/31(土)	9:30~11:30	小学生以上	10名	500円	中津川工業高校 生徒・先生	締切 7/23

スターウォーズのようなライトセイバーをつくろう

LEDを入れた発泡ウレタンの光る剣をつくります。

開催日	時間	対象	定員	費用	講師	申込
8/7(土)	9:30~11:30	小学生以上	8名	500円	山内建治さん	締切 7/30

「赤外線カメラで科学お化け屋敷脱出」と「LEDホタルをつくろう」

暗いホールを赤外線ライトで照らし、眼鏡につけたカメラとビューワーで障害物を避け脱出します。
点滅緑色LEDを使い、飛ぶようなLEDホタルもつくります。

開催日	時間	対象	定員	費用	講師	申込
8/21(土)	9:30~11:30	小学生以上	8名	500円	山内建治さん	締切 8/13

めざせ漫画家！～オリジナル漫画に挑戦～

手塚治虫氏の元アシスタントから教えてもらい、自分だけのオリジナルキャラクターをつくります。

開催日	時間	対象	定員	費用	講師	申込
9/4(土)	9:30~11:30	小学生以上	8名	300円	島崎朝子さん	締切 8/27

めざせ漫画家！～プロのテクニックに挑戦～

斜線の引き方や網掛けの描き方など、プロのテクニックに挑戦します。

開催日	時間	対象	定員	費用	講師	申込
9/25(土)	9:30~11:30	小学生以上	8名	300円	島崎朝子さん	締切 9/17



風力発電機をつくろう



おもしろ「クローラー」をつくろう

- 定員を超えた場合は抽選です。
- 抽選に当たった方には電話で連絡します。
(不在の場合は、次の方が当選になることもあります。)
- 小学校3年生以下の参加には、
大人の付き添いをお願いします。
- 費用は変更になる場合があります。

秋の星を観る会I

～月と木星と土星～

満月に近い上弦の月、縞模様のある木星、環のある土星を
天体望遠鏡で観察します。
夏の大三角などの星座も観察します。

日時 9月18日(土) 19:00～20:30

*天候不良時は中止

場所 子ども科学館前集合

講師 中津川市教員・教員OB

定員 先着20名

受付 8月22日(日) 9:30～

*参加費無料、どなたでも参加できます。
(小学生以下は保護者同伴)

★ミニプラネタリウムは時間指定で上映しています。

鉱物博物館

ちっちゃな鉱物を標本にしよう

小さな鉱物でも立派な標本になります。
鉱物について学びながら、マイクロマウントとよばれる鉱物標本をつくります。

開催日	時間	対象	定員	費用	講師	申込	その他
7/22 (木・祝)	10:00～12:00	小4以上	6名	400円	職員	6/23～7/7 抽選	小3以下は保護者同伴で

夜の森にいらっしやい！ナイトハイクツアー

明るい昼とはまったくちがう夜の森を感じよう。小さな明かりも手作りします。雨の時は別メニューになります。

開催日	時間	対象	定員	費用	講師	申込	その他
8/6(金)	19:30～21:00	親子	12名	200円	赤尾友和さん	7/6～7/20 抽選	ふた付きのペットボトル (1.5L以上) 山に入れる服装

石割体験

恐竜が絶滅する前にできた石を割ってみよう。かたい石があなたの手でまっぷたつ！プロの技も必見です。

開催日	時間	対象	定員	費用	講師	申込	その他
8/8 (日・祝)	13:30～14:30	小学生以上	30名	無料	中根石材	当日受付 整理券配布	友の会共催

石で電波をつかまえるー鉱石ラジオづくり

石でラジオが聴ける？鉱石ラジオのしくみを学んで、ゲルマニウムラジオを製作します。

開催日	時間	対象	定員	費用	講師	申込	その他
8/9 (月・振休)	10:00～12:00	小5～大人	6名	800円	職員	7/8～7/22 抽選	



ちっちゃな鉱物を標本にしよう



夜の森にいらっしやい！
ナイトハイクツアー



石割体験

中山道歴史資料館

出土土器から分かること

中津川市内にある古代（奈良時代・平安時代）の遺跡からは、これまでに土師器や須恵器、灰釉陶器や緑釉陶器といった土器類が発見されています。種別の異なる土器が同時期に存在することは、単に古代という時代における土器の多様性を示すだけでなく、土器が出土した遺跡の性格や重要性を判断するための手掛かりにもなります。例えば、伝統的な野焼きで作る土師器に比べ、朝鮮半島由来の技術で窯焼きする須恵器は手に入りやすく、さらに高度な技術を要する施釉陶器ともなれば、須恵器より高価でした。また、同じ施釉陶器の中でも、簡単に手に入る灰を釉とする灰釉陶器よりも鉛を釉に用いた緑釉陶器は希少であり、生産地もごく限られます。実際、官衙や寺院等に向けた高級品である緑釉陶器の発見例は、市内でも中村遺跡、落合五郎遺跡、平遺跡の3つに限られています。

このほか、特徴的なものとしては土師器の内側に炭素で黒色処理した青木遺跡の黒色土器や須恵器に「継人」と墨書きした中村遺跡の墨書土器があります。前者の

黒色土器は信濃国方面や畿内方面に見られますが、市内出土の古代土器としては他に例がなく、搬入品の可能性があります。後者の墨書土器は、宮殿・官衙・寺院やその周辺集落で発見されることが多いもので、こちらも市内出土の古代土器としては他に例がありません。人名である「継人」は所有者を示していると考えられますが、こうした土器の存在は、中村遺跡周辺に何らかの公的機関が存在した可能性を示唆するものと考えられています。



「継人」と墨書きされた中村遺跡出土の須恵器（奈良時代前半頃）
（中津川市所蔵）

（熊崎）

苗木遠山史料館

第12代遠山友禄が若年寄に

苗木藩主遠山友禄は、文久元年（1861）、外様大名では例外的に若年寄（老中に次ぐ幕閣、今の大臣級）に抜擢されました。経験と実績によるものと見られますが、苗木では受け難い抜擢でした。天保の飢饉以降、経済が破綻し、家臣には度重なる俸約令、御用達や村役人には御用金を依頼し、もう動きが取れない状態になっていました。

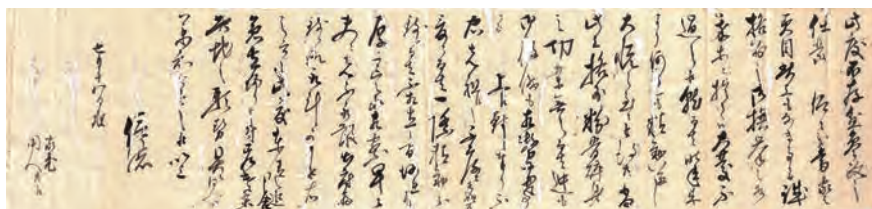
さらに幕府の重役になることは、勤めのために経費の増大、江戸詰の連続と在所にプラスはありません。苦渋の末、藩主は在所の重役（家老・用人）に宛てて命を受ける旨の書状を出しました。（写真）

そこでは、「この度、思いかけず参政を仰せつかった。当家にはこの上ないことで、格別の推挙は、昨年来

（奏者番として）精勤してそれは満足している。この上、格別の粉骨碎身を求められてもとてもかなわないが、断れば先祖への不孝になるから一際精勤しなければならない。厚誼の趣を察し、とりあえず早々に出府する。…」と弁解しています。

結局、若年寄から続けて大坂へ出向、その後は若年寄に再勤して、苗木へはほとんど帰ることが出来ませんでした。維新の直前、慶応3年に離任できましたが、幕府の中枢にいたことから明治維新では逆に維新の動勢に先行する程の改革を強行することになりました。それまでに増大した負債の削減を主に、明治の藩政改革が急進過ぎて、結果は旧苗木藩に一層の苦渋をもたらすことになりました。

苗木遠山史料館には、この間の藩主の動きを示す、若年寄就任への起請文（誓約書）等が残り、当時の藩主の苦渋が読み取れます。



（千早）

**郷土の名工・成瀬誠志が制作した
「陽明門」の一部が滋賀県で発見されました**

苗木遠山史料館

滋賀県工業技術総合センター信楽窯業技術試験場所蔵の陶片が、苗木遠山史料館が所蔵している、中津川市出身の明治の名工・成瀬誠志作陶製「陽明門」の一部であることが、同試験場の調査により判明しました。

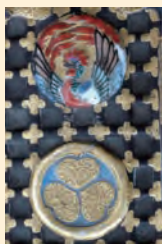
同試験場ではこの陶片が以前から収蔵されていて、陶製「陽明門」の一部ではないかといわれていたのですが、同試験場および滋賀県立陶芸の森の職員が当館を訪れ、「陽明門」の破片を実見し、持ち帰り成分分析を行った結果、陶製「陽明門」の一部であることが明らかになりました。



左：信楽窯業技術試験場所蔵陶片
右：苗木遠山史料館所蔵陶片

成瀬誠志 (なるせせいし)

弘化2年(1845) 恵那郡茄子川村(現中津川市茄子川)に生まれた陶芸家です。若いころから郷土茄子川の陶器の製作に従事し、明治4年(1871)に上京すると薩摩焼の上絵付の技法を習得し、東京薩摩と呼ばれる金彩を伴う絢爛豪華な薩摩焼の焼物を製作し大成しました。



信楽窯業技術試験場所蔵陶片(接写画像)

陶製「陽明門」

明治17年(1884)頃日光を訪れた際、東照宮の陽明門の美しさに感動し、陶器で作ることを決意しました。明治19年(1886)に郷里茄子川に帰るとその制作に取り掛かり、実物の1/25の大きさで3年の歳月をかけて完成しました。

その出来栄が大変素晴らしいものであったため、明治26年(1893)のシカゴ万国博覧会に出品することになりました。しかし輸送中に船の中で荷崩れし大破してしまったため、やむを得ず破片の一部を出品しましたが、多くの賛辞を得て、工芸一等賞を受賞しました。



陶製「陽明門」屋根部分(苗木遠山史料館所蔵)

入館無料日のご案内

- 中山道歴史資料館 7月4日(日)・8月7日(土)・9月4日(土)
- 鉱物博物館 7月25日(日) ジェムストーンさがし など(予定)
- 東山魁夷心の旅路館 8月1日(日) 先着30名様にポスタープレゼント
- 苗木遠山史料館 8月8日(日・祝) クイズラリー(予定)
- 熊谷榎つけちギャラリー 9月20日(月・祝)

寄贈を受けました

2021年3月～2021年5月受贈分

鉱物博物館

- 下坂 康哉様 岩石・鉱物標本191点
 - 伊藤 秋夫様 珪化木ほか5点
- ありがとうございました。

休館日

7月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

8月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

9月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

- 東山魁夷心の旅路館の休館日
- 青字は子ども科学館の休館日
- 鉱物博物館、苗木遠山史料館、中山道歴史資料館の休館日
- 熊谷榎つけちギャラリーは金・土・日および国民の祝休日のみ開館

中津川市博物館

夜明けの森きらめきパーク
中津川市鉱物博物館 〒508-0101 中津川市苗木639番地の15
JR中津川駅からバス「夜明けの森」下車徒歩約40分
FAX 0573-67-2191
☎ 0573-67-2110 <https://www.city.nakatsugawa.lg.jp/museum/m/>

わくわくドーム
中津川市子ども科学館 〒508-0011 中津川市駒場1657番地の1
JR中津川駅から徒歩約20分
FAX 0573-66-9171
☎ 0573-66-9090 <https://www.city.nakatsugawa.lg.jp/museum/s/>

苗木城跡歴史の広場
中津川市苗木遠山史料館 〒508-0101 中津川市苗木2897番地の2
〒508-0101 中津川市苗木2897番地の2
JR中津川駅からバス「苗木」下車徒歩約20分
FAX 0573-66-9290
☎ 0573-66-8181 <https://www.city.nakatsugawa.lg.jp/museum/t/>

中津川宿を中心とした歴史の旅
中津川市中山道歴史資料館 〒508-0041 中津川市本町2丁目2番21号
JR中津川駅から徒歩約10分
FAX 0573-66-7021
☎ 0573-66-6888 <https://www.city.nakatsugawa.lg.jp/museum/n/>

木曾谷に抱かれた美術館
中津川市東山魁夷心の旅路館 〒508-0501 中津川市山口1番地15
中央自動車道「中津川IC」から車で約25分「道の駅隣母内」
FAX 0573-75-5225
☎ 0573-75-5222 <https://www.city.nakatsugawa.lg.jp/museum/k/>

山と青川の小さな美術館
熊谷榎つけちギャラリー 〒508-0351 中津川市付知町4956番地の52
(アートピア付知交芸プラザ内)
中央自動車道「中津川IC」から車で約40分
☎ 0573-82-4911 <http://www.kaya-kumagai.jp>